**（やさしい日本語）**

**一酸化炭素中毒に注意してください。**

電気**(**でんき**)**を作**(**つく**)**る機械（きかい）のガス**(**がす**)**に気**(**き**)**をつけてください。

ガス**(**がす**)**で頭**(**あたま**)**が痛**(**いた**)**くなったら、すぐに医者**(**いしゃ**)**に知**(**し**)**らせてください。

電気(でんき)がこない避難所(ひなんじょ)で電気(でんき)を作(つく)っていることがあります。

避難所(ひなんじょ)でない所(ところ)でも電気(でんき)がこないとき、建物(たてもの)の中(なか)で電気(でんき)を作(つく)っていることがあります。

電気(でんき)を作(つく)る機械(きかい)からガス(がす)が出(で)ます。ガス(がす)が体(からだ)に入ると、頭(あたま)が痛(いた)くなったり、気持(きも)ちが悪(わる)くなったりします。とてもあぶないです。死(し)ぬかもしれません。

電気(でんき)を作(つく)る機械(きかい)が建物(たてもの)の外(そと)にあったら、だいじょうぶです。

電気(でんき)を作(つく)る機械(きかい)が入(い)り口(ぐち)の近(ちか)くにあるとき、気(き)をつけてください。外(そと)から中(なか)に風(かぜ)が吹(ふ)いているときも、気(き)をつけてください。建物(たてもの)の中(なか)にガス(がす)が入(はい)るかもしれません。

近(ちか)くに電気(でんき)を作(つく)る機械(きかい)があるとき、頭(あたま)が痛(いた)くなったり、気持(きも)ちが悪(わる)くなったりしたら、ガス(がす)のためかもしれません。

医者(いしゃ)や看護士(かんごし)や保健師(ほけんし)に「電気(でんき)を作(つく)ると頭(あたま)が痛(いた)くなります」と言(い)ってください。

そして、機械(きかい)を置(お)く所(ところ)を変(か)えてください。

窓(まど)を開(あ)けて新(あたら)しい空気(くうき)を入(い)れてください。